

いつもご支援ありがとうございます
〈活動報告・2016年9月号〉



† 主の平和

平素よりカリタスジャパンへのご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。またこの度は、募金をいただき厚くお礼申し上げます。お預かりしました募金はカリタスジャパンの援助活動に役立てさせていただきます。

ご存知の通りカリタスジャパンは、日本のカトリック教会における援助活動に関わる部門として、また国際カリタスの一員として、皆様の募金を通して、国内外の援助活動、啓発活動に取り組んでまいりました。これからも皆様とともにより良い活動を目指してまいりますので、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

なお支援内容は、以下の活動報告のほか、ニュースレター、ホームページなどでご報告しておりますので、ご高覧いただければ幸いです。皆様の上に神の豊かな祝福がありますようにお祈り申し上げます。

感謝のうちに。

カリタスジャパン責任司教 菊地 功

マンスリーサポーター 口座自動振替開始！

大変お待たせ致しておりました、マンスリーサポーターの口座自動振替が10月より始まります。すでにご登録済みの方々には、関係書類をお送りし、手続きを進めさせていただいています。

マンスリーサポーターは、いつでも受け付けていますので、ご興味のある方は、この機会に是非ご検討下さい！！

- ゆうちょ銀行以外の金融機関の指定も可能です。
- 毎月の募金額はご自由に決めていただけます。募金額の変更なども、随時対応可能です。
- ゆうちょ銀行の通常払込みをご希望の方には、払込票に住所、氏名の印字サービスを致します。
- 支援先からのメッセージなどの特典があります。

援助金交付先一覧 (2016年8月1~31日)

■ 海外援助

1. スリランカ：安全な移住労働支援 (CJ 019-16)

援助団体：カリタススリランカ ¥3,080,295

カリタススリランカは移住労働に関わる問題が深刻化しているスリランカ国内の課題に向き合い、国内広域でさまざまなプロジェクトを実施しています。人身売買に巻き込まれないための対策、安全な移住労働のための情報伝授、コミュニティグループのリーダー育成など多方面から取り組んでいます。

2. イラク：母子支援 (CJ 021-16)

援助団体：カリタスイラク ¥3,050,100

内戦状態が続くイラクでは、戦闘を逃れて国内避難民となった多くの人々が、水道や電気のない劣悪な環境で暮らしています。カリタスイラクは、バグダッド市内、北部モスルおよびキルクーク近郊のコミュニティセンターを拠点として、特にいのちを脅かされている乳幼児とその母親(妊産婦)を対象に医療支援、栄養改善、職業訓練を行います。

3. ルワンダ：孤児支援 (CJ 022-16)

援助団体：カリタスルワンダ ¥838,675

虐殺時代に両親を失った孤児と子どもを失った母が模擬家族を作り、共同生活していきたくカリタスハウスでは、本当の家族同様の絆が生まれ、支え合いながら生活を共有しています。カリタスジャパンはそれらの孤児に対する包括的な教育支援として、高校卒業するまでの教育費とその模擬家族の生活費を支援しています。

マンスリーサポーター支援先

カリタスウガンダ〈持続可能な農業支援〉近況報告！
～カバレ教区マチャゾ・コミュニティの活動の様子～

プロジェクト開始前は、それぞれの世帯が好きな野菜や穀物を作り、「市場にマッチしていない」がために、結局は現金収入につながらず、住民たちは経済的に困窮していました。

より消費者に選ばれる農産物を住民が自ら選び、利益を自分たちのコミュニティに還元していくことを目的とした活動に取り組んでいます。



みんなで「マチャゾ村ブランドづくり」を話し合っています！

これからも、「カトリック教会関連施設へのアクセス」や「行政と手を結ぶことによる市場の拡大」など、みんなで力を合わせて活動が進んでいきます。

4. インドネシア：災害に強いコミュニティ構築支援 (CJ 023-16)

援助団体：カリタスインドネシア ¥9,483,183
地震、津波、火山噴火、洪水、地滑り、干ばつ、森林火災などの自然災害が頻発するインドネシア。中部ジャワ州および東ジャワ州の教区カリタスが行う住民団体設立支援および能力強化、そして地域特有の防災・減災ニーズに対し住民自身が計画・実施する取組みを支援します。

■国内援助

1. 横浜教区：全国カトリック手話研究会 DVD 作製事業 (CJ 16-017)

援助団体：日本カトリック聴覚障害者の会 ¥400,000

当該団体は、これまでカトリック用語と祈りの手話研究に取り組み、写真手話冊子を発行してきました。この度新たに手話聖歌DVD作成を計画しており、カリタスジャパンは作成のための費用の一部を支援します。

2. 横浜教区：女性依存症者施設存続支援 (CJ 16-018)

援助団体：川崎ダルク支援会 ¥3,000,000

当該団体が運営する女性専用デイケアセンターに関して川崎市からの補助金が得られない事態が発生しました。来年度は申請の仕方を変更して補助金を得られる見通しですが、今年度の運営費確保の目途がたたず、カリタスジャパンは緊急対応として今年度のみ運営費の一部を支援します。

3. 札幌教区：就労継続支援 (B 型) 事業所設立時改修事業 (CJ 16-019)

援助団体：とちちダルク ¥360,000

当該団体では、既存の施設の一部を改修して、薬物やその他の依存症の回復事業を就労継続支援 (B型) 事業として新たに立ち上げることを計画しています。カリタスジャパンは施設改修費用の一部を支援します。

■東日本大震災

1. 仙台教区：放課後などの子どもの居場所作り事業 (CJ 15-016)

援助団体：大槌町教育委員会 ¥30,000,000
震災後大槌小学校 (4校統合) では仮設校舎で授業を行ってきましたが、この度高台に建設した本設の校舎に移転することになりました。それに伴い、大槌町の子どもセンターも新校舎の近くに移設する必要が出てきました。カリタスジャパンは、移設に必要な費用の一部を支援します。

2016年8月1～31日の献金額 (円)

四旬節献金	108,157
国内援助	85,513
海外援助	1,211,672
スーダン支援	64,320
東日本大震災	523,137
ネパール地震	11,200
ヨーロッパ難民	116,601
熊本地震	2,861,238
マンスリーサポート	458,000
運営寄付	106,513
合計	5,546,351

ご支援ありがとうございました。献金者名簿は、年3回 (2月/6月/12月) 発行のニューズレター『We are Caritas』に掲載しています。